

(別紙)

令和 7 年 12 月定例会議 一般質問

3 番議員 石田 史行

不登校やいじめといった学校現場の課題について問う

文部科学省の問題行動・不登校調査によれば、昨年度（令和 6 年度）不登校の小中学生が全国で約 35 万人に上り、12 年連続で過去最高となった。

また、不登校の一因とされるいじめの認知件数は SNS を介したネットいじめなどを背景に、4 年連続で過去最多の約 76 万件となっている。加えて身体的被害や長期欠席が生じた「重大事態」が 1,405 件で過去最多となり、そのうち 490 件（34.9%）は深刻な被害が生じるまでいじめとして把握できていなかったとしている。

そこで、本町における不登校やいじめといった学校現場の課題について、現状と対策として次の項目について問う。

- 1 不登校児童生徒の現状と対策は。
- 2 いじめの認知件数の推移と対策は。
- 3 「重大事態」の現状とその対応策は。